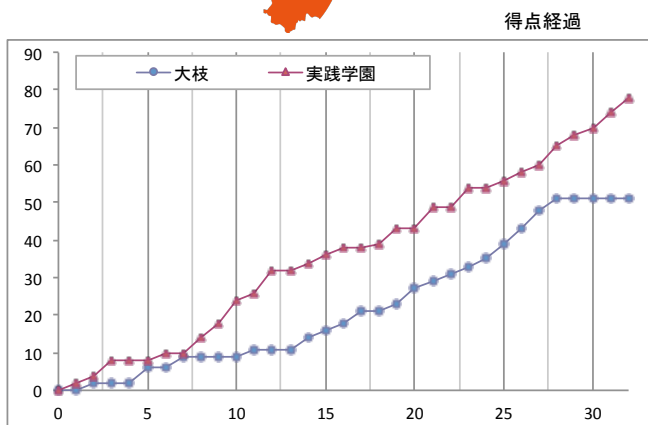




大会名	平成27年度全国中学校体育大会 第45回全国中学校バスケットボール大会																
会場	一関市総合体育館																
日時	2015年8月23日(日)	16:15															
コート	Dコート 第6試合																
カテゴリー	男子選リーグ第3試合																
主審	松岡 隆博																
副審	小笠原 隆一																
TEAM A		TEAM B															
大枝	51	78 実践学園															
(京都府)	●	○ (東京都)															
	<table border="1"> <tr><td>9</td><td>1st</td><td>14</td></tr> <tr><td>9</td><td>2nd</td><td>24</td></tr> <tr><td>17</td><td>3rd</td><td>16</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>24</td></tr> <tr><td>—</td><td></td><td></td></tr> </table>	9	1st	14	9	2nd	24	17	3rd	16	16	4th	24	—			
9	1st	14															
9	2nd	24															
17	3rd	16															
16	4th	24															
—																	



BOXスコア

TEAM A		大枝						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	細井 征	×	5	1	1	0	2	
5	稲垣 皐樹	×	4	0	2	0	4	
6	横山 太一	×	11	1	4	0	1	
7	三島 琉聖	×	5	1	1	0	2	
8	山口 泰佑	/	9	0	4	1	4	
9	菊地 陸太	/	0	0	0	0	0	
10	三日市 峻	/	0	0	0	0	0	
11	市村 蒼	/	0	0	0	0	0	
12	井ノ元 孝多朗	×	17	1	7	0	2	
13	金田 光太郎	/	0	0	0	0	0	
14	河原 奨	/	0	0	0	0	0	
15	湯本 啓太郎	/	0	0	0	0	0	
16	木村 力玖真	/	0	0	0	0	0	
17	大槻 純也	/	0	0	0	0	0	
18	上田 直輝	/	0	0	0	0	0	
コーチ	佐々木 和子							
合計			51	4	19	1	15	

TEAM B		実践学園						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	小玉 大智	×	28	0	11	6	2	
5	小松 篤	/	0	0	0	0	0	
6	藤村 夏生	/	0	0	0	0	0	
7	若月 遼	×	13	1	5	0	0	
8	豊島 隆平	/	2	0	1	0	0	
9	斉藤 颯斗	/	16	0	8	0	0	
10	横山 悠人	×	3	0	1	1	2	
11	樋口 将馬	×	0	0	0	0	0	
12	伊藤 康雄	×	2	0	1	0	2	
13	渡部 一輝	/	0	0	0	0	0	
14	佐藤 律希	/	0	0	0	0	0	
15	江原 信太郎	/	4	0	2	0	0	
16	吉崎 裕志	/	0	0	0	0	0	
17	木村 圭吾	/	10	0	5	0	3	
18	小宮山 駿帆	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	森 圭司							
合計			78	1	34	7	9	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦 評

1Q、両者オールコートのマンツーマン Defでスタート。お互い様子を窺いながらの静かな立ち上がりとなる。大枝は1対1を中心にゲームを組み立て、実践学園は#4のポストアップを中心に攻める。両者一進一退のゲーム展開で1Qは9-14で終了する。2Q、実践学園#7のブレイクでスタート。ここから実践学園は流れを作り、徐々に点差を広げていき、9-22となったところで大枝タイムアウト。しかし、実践学園の流れを止められず、大枝再びタイムアウト。ここから大枝は Defを変え、オールコートのゾーンプレス Defであたる。大枝は Defの変更をきっかけに、大枝#5、#8のドライブで得点していく。実践学園は Defに戸惑いを見せたが、冷静に得点していく、18-38で前半を終了する。

3Q、実践学園は前半同様#4のポストアップを中心に攻める。大枝これに対応しきれずファウル。実践学園#4はフリースローで確実に得点していく。一方大枝は、アウトサイドを中心に#4の3P、#5のドライブで追いつける。しかし、実践学園#15のスティールからのシュートで大枝タイムアウト。その後、両者うまく攻めきれず27-47で3Q終了。4Q、大枝#8のレイアップでスタート。ここから、大枝が流れに乗り#12、#7の得点で得点差を12点とする。実践学園はミスの目立つ立ち上がりだったが、#7の3Pで苦しみながら得点していく。残り3分、大枝は無得点で抑えられる中、実践学園は#4を中心に最後まで攻め続け、51-78で実践学園が勝利した。

記載者 村上 雄大 (所属) 岩手県中体連バスケットボール専門部